



活気あるPTAを目指して・・・

山梨県立甲府工業高等学校PTA通信

2008.9  
Vol. 2

# PTA五葉

編集・刊行：甲府工業高等学校PTA  
発行責任者：PTA会長 宮川 武

## 自転車競技から学ぶ

今年は多くの新入部員を迎えスタートしました。自転車競技は、個々の力も大切ですが、集団で練習することがさらに個人の力量を伸ばしてくれます。現在の選手が、大会で活躍できるのも卒業していった先輩たちの存在があり、甲府工の「伝統」があるからだと思います。

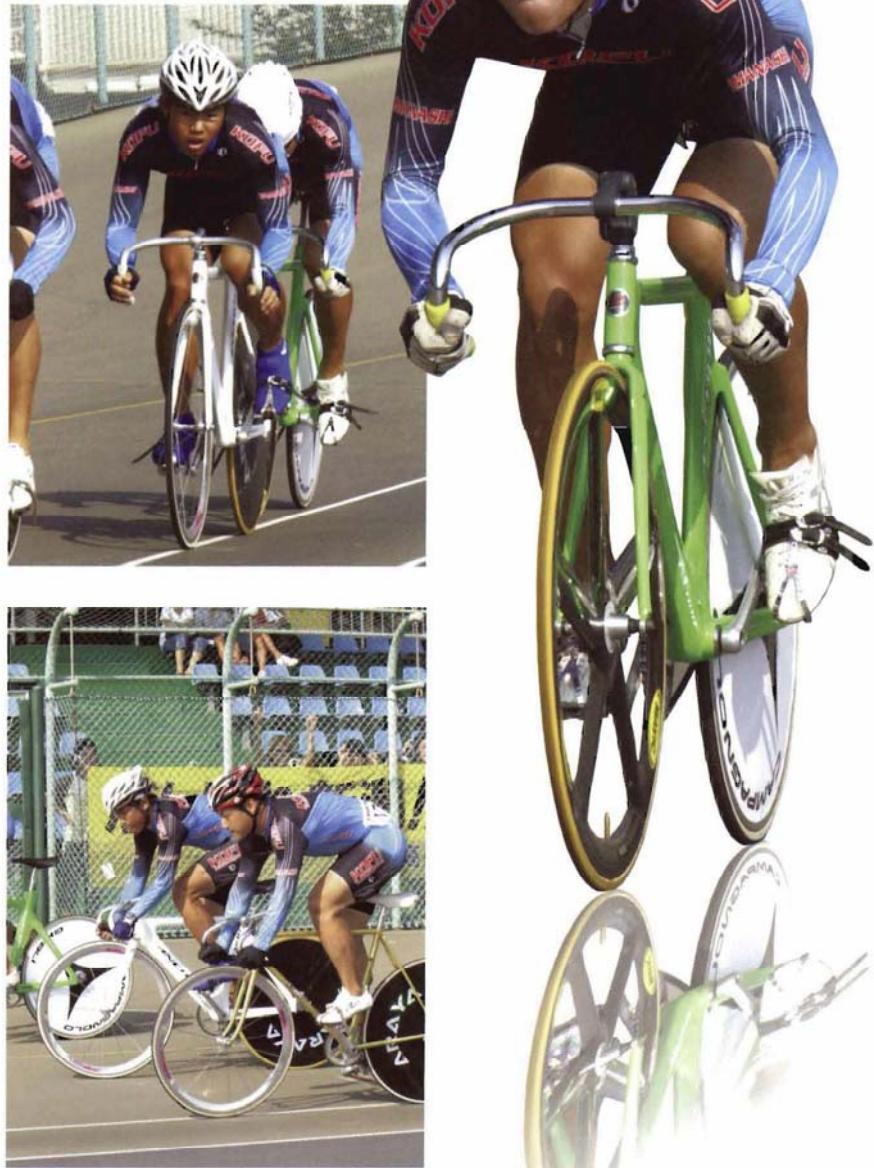
日頃、境川自転車競技場やその回りの起伏に富んだ道路と恵まれた環境でトレーニングに励んでいますが、練習時には、本校のOB等の協力もあり質の高いトレーニングが行われます。また大会や合宿などでは保護者会から差入れ、応援等があり大会会場もにぎやかになります。時にはOBの保護者までが応援に駆け付けてくれます。

この夏、関東ブロック大会で団体種目であるチームスプリントで昨年の先輩たちの雪辱を果たし優勝、また個人種目で入賞し、埼玉でのインターハイへ4名の選手が参加する権利を得ることができました。近県であることもあり、大会会場には多くの方々が応援に駆け付けていただき、選手も励まされたと思います。結果的には期待に応える結果とはいきませんでしたが、目標を達成した選手、果たせなかつた選手思いは様々だと思います。すべての選手がこの大会を通じ多くのことを感じ取ったことと思います。

来年は、地元で関東大会が開催されます。選手には、さらに良い結果を残せるよう、驕ること無く地道にトレーニングを積み、競技ができる事を保護者に感謝し、自転車競技から通じ人間形成目指して欲しいと思います。

「志は高く、腰は低く。」私の好きな言葉です。高校のスポーツ選手の原点はそこにあるのではないかと思います。

自転車部顧問 早川 誠司



平成19年度 全国高等学校選抜自転車競技大会	ケイリン	優勝	末木 浩二
平成19年度 全国高等学校選抜自転車競技大会	2km個人追走	5位	川崎亞里沙
2008JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会	ケイリン	優勝	末木 浩二
2008JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会	2km個人追走	3位	川崎亞里砂
平成20年度 全国高等学校総合体育大会	4km速度競走	3位	丸山 雄太

# 進路指導部より。

今(8/1)、3年生は来春就職を希望する生徒が就職希望企業へ職場見学をしている最中です。進路指導部では、7月1日から3年生に求人票を公開、学年を中心に二者、三者、または科を含めた四者懇談を行い希望企業を選択させ、求人票や「会社案内」の紙面からでは分からぬ、会社内の雰囲気など、一生勤めるであろう会社の環境を実際に肌で感じ、納得したうえで就職してもらいたいと考え、職場見学を勧めています。

5月2日の山梨日日新聞に「県内景気 急速に悪化」「倒産、最多の14件」という記事が掲載され、求人件数の動向が非常に気になりました。しかし、幸いにも8月には、昨年の同じ時期と比べ、いくらか上回る数の求人数となり、これは求人票を持参してくれる企業の方々の話から、甲府工業高校の卒業生が頑張っているからこそ、これだけの求人を頂けるのだと分かりました。

県内産業界で技術系人材の確保を求める声が高まっています。県や県内経済団体からは、山梨大学に、卒業後に県内での労働に従事することを条件とした学生を優先的に募る「地域枠」を新設するよう要望し、「機械システム工学科」「電気電子システム工学科」の2学科で設置が決定しました。昨年度は、本校から山梨大学に8名が合格しています。他校でも話題になるくらいの快挙でした。その指導方法を参考に進路指導にも力を入れ対応しています。その一つとして本年度から「月曜課外」を実施しました。1・2年生で将来国公立大学を希望する生徒を対象としています。本校は部活動が盛んで、週末に遠征等が計画されており、月曜日が休みになる部が多いことから月曜日に設定しました。年間で20時

間位しか取れませんが、入学後、早い段階で進学に向けての動機付け、意識付けをさせ、それを維持させるために思っています。また、3年生には夏休みをより有効に活用しようと考え、小論文課外や各科での指導、先輩の話を聞く会を計画しました。

本年度より、1年生全員を対象にインターンシップを実施しております。現在、若年層の雇用問題が深刻化しており、その原因として、若年層の職業意識の希薄化、責任感・使命感の欠如が指摘されています。特に、高卒者の就職後3年以内の離職率が高いことも大きな問題です。インターンシップを行うことにより、在学中に自らの職業意識を喚起し、目的意識を持ち学習に取り組む意欲・姿勢の向上が出来る事を目的としています。

甲府工業高校の学科に関連する88社に受け入れを依頼し、8月5日・8月19日・12月9日・3月11日(予備)から各3日間、会社にて就業体験を行います。生徒に対する校内事前指導や外部経営者協会より講師を招いた事前講演会等を実施し、生徒への意識付けを行いました。生徒が企業などの職業現場で実際に仕事を体験する事で、働くことの大切さや仕事への理解や社会の規則・望ましい態度などを身につけ、将来的な進路を考える糧となる事を期待します。

今回、進路指導部を少し紹介させて頂きました。開かれた進路指導部を目指しています。PTAの方々に気軽に訪ねて頂き、情報交換が出来れば幸いです。昨年度の主な進路先を載せましたのでご覧ください。保護者の方々にもご理解とご協力をお願いします。

進路指導主事 山西保久

平成19年度 進路比



平成19年度  
指定校推薦・求人状況

- 指定校…大学数 約60校
- 県内求人…222件
- 県外求人…402件

平成19年度 進学者校種比



主な就職先 就職内定率 100%  
(平成19年度実績)

東京電力(株)	10名
中部電力(株)	2名
JR東日本・JR東海・JR貨物	計7名
テルモ(株)・(株)キトー	
東京エレクトロン(株)	各4名
(株)日立製作所山梨事業所	3名
(株)内藤ハウス	3名
YKK AP(株)・TDK(株)	など各1名
公務員	4名

主な進学先  
(平成19年度実績)

山梨大学 工学部	8名
日本大学	7名
日本工業大学	5名
芝浦工業大学	3名
拓殖大学・東洋大学	
東京電機大学	など各1名
山梨学院大学	15名
山梨県立産業技術短期大学校	12名

# 実習見学会

## 婦人部

婦人部の活動は学校や先生方、生徒に身近な所で活動できる部会です。

そのひとつとして「実習見学会」が今年も6月26日になりました。当日は、生徒達がいつも食べているものを事前に注文して、学食をいただきます。メニューも量も豊富で、満足感たっぷり。

つづいて各科の実習棟に時田先生の先導により、ここでも普段は見られない実習授業風景を見学することができます。各科では設備・機械等の整った広い教室や実習室にて、安全等にも配慮され少人数に分かれ、先生方の行き届いた熱心な指導のもとで生徒も真剣に学習している様子がみえます。

また、就職や進学に関するお話を合わせて頂き、実際の様子を見て聞いて、興味・関心のある充実した内容でした。ひととおりの見学を終え、皆さんの感想をアンケートに応えていただいた後の懇談で、生徒達から気持ちの良い挨拶を頂いたことの嬉しさと、その反面、服装など目についていた点もあったようでした。先生方にはご苦労かと思いますが、今後も変わらずの御指導をよろしくお願い致します。

そしてこの見学会を通して限られた時間の中ではありましたが、子供たちが、今それぞれが頑張っている様子を少しでも知る事ができて、良かったと思います。ありがとうございました。

婦人部長 渡辺晴美



## 我らは「甲府工業高等学校応援団」

### の応援団である

“これを乗り越えて初めて工業生になれる”という言葉の通り、入学後最初におこなわれる伝統の応援練習は、数日間でありながら実に苦しく、これを指導する応援部を鬼のように感じたことだろう。息子が入部を決め、礼儀から始まる日々の活動は、発声練習はともかく、「応援部が走りこみ?腕立て伏せ?腹筋?しかも、制服で?」と疑問を感じるとともに、運動部に負けない帰宅時間の遅さや、心身とともに疲れ果てて帰宅する息子が気の毒に思えたりしたものだ。部員もひとりふたりと減っていく…。

そんな日々を過ごしゴールデンウイークの前に保護者会の案内をいただいた。何年か前の保護者の方が反対の声を聞きながらもご尽力くださり、やっと発足した保護者会とのこと。参加して本当によかったと思えたのは、どの保護者も同じ悩みを持ち、本当に熱く子供を応援していること、誇りに思っていることがわかつたからだ。懇談のなかでアドバイスをいただいたおかげで、ある日突然別人のような五厘の頭で帰宅しても、暗い顔で口も聞かなかつた時も、総体の日の午前3時半の集合時間にも驚かず、子供を見守ってこられたのだと思う。それからというもの、私たち保護者会は、「選手を応援する応援団の応援」に会場に何度も足を運ぶようになった。選手の活躍とともに、応援団が一番よく見える場所を陣取つて。

保護者会の活動は4月の総会ではじまり、日比谷公会堂で行われる六大学応援団の発表会“六旗の下に”の見学参加、各種大会の応援の応援、そして勿論甲子園への「応援の応援」など、とにかく「応援団の応援団」である。この甲府工業応援団で頑張る息子たちを、私たち保護者はみんな誇りに思っている。部員は減少し、今や存続の危機さえ感じられるが、伝統ある応援団を絶やすわけにはいかない。応援団は結果が残せない。評価されるのは選手。陰の存在ではあるが、その存在はとても大きいのだと、伝統を背負っているのだと、自信と誇りを持つ欲しい。保護者も協力しあい、子供を応援し、この甲府工業応援団が益々発展することを願ってやまない。

応援委員会（応援団）保護者会長 石川 久



## ● ● 校内探訪 ● ● ● ● ● ● ● ●

### 今回は購買のご紹介です。

場所は、正面玄関を入り下駄箱を抜けて右側つき当たり。小さな窓口だけの購買ですが、生徒にとってなくてはならない場所のひとつです。

鉛筆、消しゴム等の文房具をはじめ制服の大小ボタンも1個から、また上履き、体育館ばき、体操着、Yシャツなどは注文で購入できます。

制服の新規購入や卒業生、兄弟からのゆずり受けによるリフォーム、ネーム刺繡の色変更などは生徒指導部との打ち合わせを通してからになりますが、注文可能です。

またおすすめは工業の校章入りリストラップとクリアホルダーです。お子様の在校記念にいかがでしょうか？授業参観等で学校を訪れた際には保護者の方もお気軽にご利用、ご相談ください。

そして現在購買で販売していないものでも、必要性があればおいていただけることも可能なので、窓口にて相談してみてください。本校卒業生の息子さんを持つ本多さんが、親身に相談に乗ってくれます。

食品に関しては昼食用に「ほっかほか弁当」の注文ができます。朝注文しておき、昼に受け取って教室に持つていかれます。また昼には購買横でパンの販売もしておりますので、お弁当を持ってこなかった生徒には大変便利です。ちなみに学食は隣にあります。

前期編集委員長 栗原 礼子

# 平成20年度

平成20年

4月8日(火)

4月26日(土)

5月20日(火)

5月23日(金)

6月11、12日(水、木)

6月24日(火)

7月4、5日(金、土)

8月22、23日(金、土)

9月10日(水)

10月10、11日(金、土)

10月22、23日(水、木)

10月30日(木)

11月5日(水)

平成21年

2月初旬

2月23日(月)

3月23日(月)

# ・PTA活動

## 1学年部会総会(入学式)

各クラス役員選出、承認

## PTA総会・学級PTA

平成19年度活動・会計報告、平成20年度新役員・活動計画・会計予算の承認、総会終了後二ユース芙蓉にて懇親会

## 高P連定期総会(県立文学館)

会長・副会長3名・教頭 計5名参加

## 第1回婦人部会(16:00~)

年間活動計画の決定

## 生徒指導部 朝の登校指導

生徒指導部役員が教員・生徒と共に登校時正門で声かけをする

## 婦人部実習見学会

学食で試食後、五科それぞれの実習の様子を見学

## 第54回関東高P連大会(茨城県)

つくば市を会場に開催

会長・副会長2名・教頭・涉外担当 計5名参加

## 第58回全国高P連大会(愛知県)

名古屋市を中心に開催

会長・副会長1名・校長 計3名参加

## 第2回婦人部会(16:00~)

五葉祭参加についての打ち合わせ

## 婦人部五葉祭参加

うどん、そばの販売、バザー開催

## 生徒指導部 あいさつ運動

生徒指導部役員が教員・生徒と共に登校時正門であいさつ運動

## PTA強歩大会協力者会議(全体会)

各員各自の担当箇所の確認と打ち合わせ

## 強歩大会協力

生徒の安全確保のためコースの監察と激励  
ゴールでとん汁の提供

## 第3回婦人部会

今年度の反省・次年度への申し送り

## 3学年部会総会

## 1. 2学年部会総会・クラス懇談、PM

# 登校指導に参加して



登校指導の朝、自分の高校時代は、どんな自転車に乗り、髪型、制服の着こなし方、あいさつ、どんなだったかなと思い浮かべながら母校に着くと、部活動の生徒達は早朝練習で汗を流していました。

登校指導が始まり、私達の時代とは、ちょっと???変わっていました。自転車の正しい乗り方・校則範囲での個性的な髪型・制服の着こなし方など、他校の生徒達よりカッコ良く思われ、私には全員が合格点に見えましたが、遅刻ギリギリの生徒もいました。多分、朝寝坊をしてしまい、あわてて食事も取らずに登校して来たかもしれません。朝は決められた時間に起きてしっかり朝食をとり、登校準備に余裕を持つことで、安全な通学にもつながります。「おはようございます」「おいーす」など声をかけていく生徒・会釈していく生徒・微笑んでいく生徒・無視していく生徒、それですが、野球部員のみなさんは、気持ち良いあいさつをしていました。(さすが私の同級生だった二人が野球指導しているからかな?)無視して通る生徒も恥ずかしいだけで、心の中であいさつしていたように感じました。たくさんの生徒が心からあいさつをしてくれ嬉しく思いました。

保護者の皆さんもかわいい子どもだからこそ、心を鬼にして早起きをさせ、おはようと声をかけてみてください。親に似たカッコ良い大人になついくはずです・・・。

朝早くから、指導していただいた教職員の皆様、規律委員の生徒の皆さん、ありがとうございました。保護者代表して、お礼申し上げます。

生徒指導部会長 横川 是

## 編集後記

昨年に引き続き、第2回目のPTA通信が無事発刊を迎えました。

限られた紙面の中で、PTA会員の皆さんにより多くの事を見易く、解り易く紹介することが、いかに大変な事か、編集委員一同で貴重なる経験が出来たと思っています。

このPTA通信発刊にあたり、ご指導、ご協力をいただいた皆様方に心より感謝申し上げます。



平成20年度PTA会長  
宮川 武

## 前期編集委員

栗原 礼子(A3)・福島 礼子(M3-1)・諏訪 貴美子(E3-1)・河野 政子(M2-1)・加賀美 幸江(E2-1)  
小俣 雪路(A2)・樋口 裕子(M1-1)・松村 裕子(E1-1)・小澤 美奈(A1)



(モバイルサイト)  
バーコードリーダーでこの  
バーコードを撮影すると甲  
府工業高校PTAサイトアド  
レスが読み込めます。

URL: <http://bb.kofu-th.ed.jp/pta/>  
モバイルサイトも同じアドレスとなります。